

# ゆうゆう通信

2024夏 No.27

討議資料

編集・発行 上田市議会議員石合祐太 石合ゆうたを応援する会会長 早川潤

上田市住吉2863-10 ☎090-1215-2511 FAX 55-3561 メール:ishiai.yuta.2015@gmail.com



運動習慣の大切さ  
コロナ後移行後、各種会合が復活してきました。ついつい食べ過ぎ、飲み過ぎてしまっています。健康診断でコレステロール値が高いことを指摘されてしまいました。運動習慣をつけなくてはいいけないとお医者さんの指示に従い、週に何度かはバスで移動するようにしました。歩くことで気づくことも多く、大事にしたい時間です。少しずつコレステロール値も下がってきました。



## 負担を次世代に押し付けない！ 課題に真摯に取り組みます

● 2減28へ  
議員定数について、次回の市議選から2減となる28とすることが決定しました。人口減少への対応や議会機能として必要な面を考慮した判断です。課題も複雑多様化している現在において議会としての役割もいよいよ重要なものがあります。

● 議会総務委員長に就任  
今期は議会総務委員長に就任しました。財政、総務、政策企画、危機管理防災課等を所管する重要なセクションです。

● 未来のために見直す  
次の世代に負担を先送りするのではなく、見直すべきは大胆に見直すこと、そして必要な施策に振り向けていくこと。

● 今と未来への責任を果たすべく、重い課題に向き合っていきます



能登半島地震被災地 (輪島市)

人権・福祉にこだわって活動中  
石合ゆうたです



35歳  
上田市議会議員  
上田市議会総務委員長  
広報広聴委員  
上田広域山城議員連合  
事務局長  
神科在住

## 議会の活性化とチェックが重要だ！

石合ゆうたを応援する会会長 早川潤

話題の多かった都知事選でしたが、結果は他候補との論争を避けた候補が当選、政策を語らなかった候補が次点、上位二人で有効投票数の67%を獲得する結果となりました。都政の問題点、格差の是正を訴えた候補は大差で敗退。結果についてはいろいろ議論のあるところですが、議会が機能し、またその中身がきちんと報道されていたかも問われるところです。議会報告を定期的に発信している石合議員の存在価値はますます高まります。



手話を交えて質問する

## 一般質問のポイントです

### 3月議会

新法「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の施行方針は

### 6月議会

バス減便、タクシードライバー不足への対策は



## 3月議会

困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（困難女性支援法）がこの4月から施行となることを踏まえ、質問を行いました

**婦人保護事業を** 売春防止法から切り離して、女性支援の新たな枠組みの構築をめざすものです。実に66年ぶりの改革です。売春防止法では、保護の規定はあっても支援の概念がなく、生活再建のための継続的な支援が困難であることや一時保護のハードルが高いことなど、支援の限界が指摘されてきたことや、コロナ禍でとりわけ女性を取り巻く課題が顕在化したことなどが背景にあります。

**新法では** 市町村において基本計画の策定及び支援調整会議の設置が努力義務とされます。対応方針を質問しました。これに対し、市としての計画の策定は広域的な連携が必要であり、それを踏まえた計画の策定が支援の標準化や連携を強化するには効果的と考える。支援調整会議と併せて県の基本計画の内容を確認し、今後の検討としたいと答弁がありました。

**市区町村は** 最も身近な自治体であり、その役割は重要であることは言うまでもありません。支援の端緒から生活再建まで一貫して支援を担い、福祉サービスの実施主体でもあります。速やかな調整・検討を求めます。

### 上田市女性相談員への相談状況について

夫婦や親子などの家族間や交際相手との関係性に関するトラブル、また経済的困窮、医療、住居に関する問題など、令和4年度では面談による相談が102件、電話やメールによる相談が130件ありました。

## 6月議会

バス減便、タクシーのドライバー不足など課題が非常に多いことから質問を行いました

**質問** 県では今年度から、バス運転手になるために他県から移住される方に対して50万円の支援金を支給する施策が実施されるようになりました。県の施策によって移住をしてこられるバス運転手の確保に向け、例えば市営住宅を無料開放するなど、居住に対しての施策を講じることも有効と考えますがいかがでしょうか。

**答弁** 県の施策や居住施策の活用を視野に、まずは運転手としての移住希望者に対して、アプローチとして関係部局との連携し、バス運転手募集に特化した移住セミナーの開催を本年度新たな取組として企画したい。

**質問** 顕著な低賃金が人材確保の困難や離職要因となっていると考えられるので、人材確保には生活を保障することが必要です。他産業と比較して平均賃金が顕著に低いバス運転手について、他業種との賃金差額を補填する施策は実施できませんか

**答弁** 国土交通省の統計からも、他業種と比較してバス運転手の年間所得額が低いということは十分認識しているが、バス業界の構造的・全国的な課題でもある。運転手の処遇改善には、保育や介護と同様に国の施策として取り組む必要があり、国や県に既存の補助制度の見直しなど、処遇改善を図る措置の実現を機会を捉えて要望する。

公共交通利用促進キャンペーン



**質問** 第二種免許の取得費用については支援策が検討されていますが、新卒でバス運転業務を希望する方に対して、第二種免許取得前の普通免許取得から支援策を講じ、第二種免許取得へと支援策を充実することも必要であると提案します

**答弁** 既存の支援制度との整合を図る必要があると考える。第二種免許取得前の普通免許取得に対して支援することは、バス運転手として継続して従事する確約が必要なので現時点では課題等もあり、今後の採用動向や事業者の意向も確認し、まずは支援の必要性について研究したい。

**質問** タクシードライバーの状況とドライバーを増やすための手立ては？

**答弁** 1社当たり3名から7名、市内8社合計では30名が不足と聞いている。バス運転手以上に高齢化が進み、早急に運転手確保に取り組む必要があると認識する。本年度、タクシー運転手を確保するため、事業者の意向を踏まえ、乗務員募集の会社説明会を市と事業者の共同で開催したいと考えている。また、普通二種免許取得費用の助成やチケットQRの一層の活用について意見もお聞きし今後検討を進める。

## ●総務委員長に就任しました

4月臨時会で総務委員長に選任されました。前期委員任期では、「指定管理者制度のあり方」について調査・研究を行い、市内指定管理施設の半数以上が非公募で指定管理に出されている現状から、原則公募とすることの必要性、自主事業を行いやすくする環境整備、第三者評価の仕組みづくり、市役所組織の改編の必要などを委員会として提言しました。市からはスケジュール感を持って取り組む回答が示されています。これからは、住民や地域のことを真剣に考える民間と行政が、上手に協力し合うことが求められると考えます。

## ●公民連携の先進地・大東市を視察しました

7月には公民連携の先進地である大阪府大東市「morinekiプロジェクト」を実施される(株)コーミン様、公民連携に関する条例を制定された大東市を視察しました。まちづくり会社が資金調達を含め自立した体制を確立され、民間の主体性を信頼しつつ、行政のサポート機能を発揮されている事例です。これら事例を参考に、今期の委員会においても「公民連携」について、委員間討議を重ねて、より良い公共空間の創出や住民福祉、地域価値の向上に繋がるよう、調査・研究を重ねてまいります。



大東市 コーミン市営住宅

## 議案・意見書

● **3月議会** パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦及び人質の即時解放を求める決議を議員提案で討議し、全会一致で可決しました。同議会に提出されましたガザ地区の即時停戦などに関する意見書の提出を求める請願については共産党の久保田議員とともに紹介議員となりましたが、結果は**趣旨採択**でした。



**趣旨採択(しゅしさいたく)**：請願・陳情の議会の意思決定は基本的に「採択」か「不採択」の2種類です。しかし「採択には至らない」が「趣旨には賛同」という意味で「趣旨採択」とする決定があります



いつも早朝に出会う外国の若者たち。上田市で暮らす外国籍市民は県下で三番目に多い約4,500人。上田の事もっと知りたいって♥

● **一般会計当初予算では712億9千万円を可決しました。**地域エネルギー会社設立に係る経費1036万円、廃止路線代替バスの運行費補助、公共交通のキャッシュレス化、デマンド交通等にかかる費用として4億3100万円などです。地域エネルギー会社については専門的な視点を加え経営の健全化をめざすこと、公共交通については市民の交通手段の確保、バス運転手の確保対策について所管の委員会から附帯意見をつけました。

● **6月議会** 総務委員会で「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出をすることになり、委員長として趣旨弁明をしました。賃上げ基調に相応する人件費の確保も含めた内容で全会一致で可決されました。公共交通における専門人材の確保と普通交付税の個別算定項目に位置づけ施策充実を図ることも盛り込まれました。

● また、議員提案で「地方自治法の一部改正に伴う国による補充的な指示の運用に関する

意見書」も全会一致で可決されました。「補充的な指示」が明確ではありませんが、現場の実情を踏まえた措置となるよう、そして安易に行使されることがないように求めています。

● マイナンバーと国民健康保険証の一体化に係る経費の追加計上となる国民健康保険事業特別会計にはマイナンバー制度そのものの問題が多く、一体化を強引に進めることは認められず反対しました。(賛成多数で可決)



上田広域山城議員連合♥山城♥の皆さん

上田地域には多くの山城があることをご存じですか？

戦の拠点となったり、政治の拠点となったり、ロマンを現代に伝えています。上田広域(上田市、東御市、長和町、青木村、坂城町)の山城愛好議員の皆さんで「上田広域山城議員連合」を設立しました。上田市議会半田大介議員が会長、私は事務局長を拝命しました。4月には議連発足初事業となる東御市・祢津城見学を東御の方のガイドで行わせていただきました。雄大な気持ちに包まれるとともに同時に思いを馳せられます。今後も各種事業を計画し、山城への理解を深めるとともに構成市町村議員の皆様との交流も深めたいです。



どんなことでもOKです

**いきます！ 聴きます！ 伝えます！**



市政はもちろん、どんな相談でもOKです。悩みごと、伝えたいことがある方は石合ゆうたに、ご連絡ください。駆けつけ、お話を聴きます。

お問い合わせ 石合ゆうた 090-1215-2511